

音楽で復興支援

第3回おんがくの集い～東日本大震災復興支援～

2/28

音楽を通じて東日本大震災の復興を支援しようと、おんがくの集い(同実行委員会主催)が2月28日(土)、町民会館で開催されました。

今回、3回目の開催となるおんがくの集いでは、沼田保育園の園児による太鼓の演奏やドリーミー♡ぐらんまの「おてもやん」や、ミュージカル・沼田化石物語の楽曲が披露されました。第2部ではアロハや吹奏楽が披露され、ゲストステージでは札幌を拠点に活躍されている山木将平氏のライブ演奏が行われました。

なお、この日の収益はコンサート経費を差し引いて、全て学生ボランティア団体「みちのくキッズ※」へ寄付されました。

※東日本大震災の影響を受けて札幌に来た子どもたちを迎え入れ、札幌を子どもたちがいつでも帰ってこられる「ホーム」にすることを目的に活動している学生団体。



沼田の農業発展に向けて

北海道指導農業士・北海道農業士に新たに7名

2/18



▲今回認定を受けた7名の皆さん

北海道指導農業士・北海道農業士に沼田町から7年ぶりに7名の方が北海道より認定を受け、2月18日(水)金平町長へ報告に訪れました。

今回、指導農業士に、堀直美さん(東部西農事)と宮脇英樹さん(西部農事)のお二人、農業士に横山昌利さん(東部東農事)、沼本一郎さん(東部西農事)、伊藤淳さん(東部西農事)、柴田明さん(中部農事)、上村昌樹さん(西部農事)の5名の方が認定を受けました。

報告の中で堀さんから「自分の世代ではなく、若い世代の人に活躍してもらいたい。女性の立場で手助けし、活躍しやすい環境をつくり、町を元気にして次世代に繋げていきたい。」と今後の活動を意欲的に語っていただきました。

雪を活用した研究開発

第1回北海道スノーフード研究会が開催

2/19



▲研究会の様子

2月19日(木)、ゆめっくるで第1回目となる北海道スノーフード研究会が開催されました。同研究会は雪を利用して保存や加工をした「雪中食品」の研究開発や商品の高付加価値化を目指すもので食品加工業者や生産者が設立し、沼田町と美唄市がオブザーバーとして参加しています。

この日は町内の雪利用施設の見学や、沼田町の雪の取り組みを紹介し、今後の研究会で研究を進めていくプロジェクトなどについて話し合いが行われました。

職業意識を高めるために

空知管内技能尊重推進大会

2/24



▲表彰を受ける受賞者

2月24日(火)、空知管内技能尊重推進大会がほろしん温泉ほたる館で行われました。

同大会は技能者の役割について認識を深め、自らの職業意識を高めることなどを目的に空知管内の技能協会が毎年行われています。

この日は管内から約120名が参加し、技能者に対して同協会や北海道知事からの表彰の伝達が行われ、出席した金平町長は「日頃からの努力、卓越した技術が今回の受賞につながったと思います。皆さんの技術を地域の振興、産業の発展のために繋げてください。」と挨拶しました。

午後からは同会場で役場農業商工課横山課長による「雪はぬまたの宝物」と題し、記念講演が行われました。

新たな一歩を

沼田中学校第47回卒業証書授与式

3/12

3月12日(木)、沼田中学校(小川勉校長)で47回目となる卒業証書授与式が執り行われました。今回沼田中学校を巣立つ27名に小川校長から卒業証書が渡されると、緊張した表情や涙を浮かべる生徒もいました。小川校長からは「3年間頑張ることができたのは周りの皆さんのおかげ。これからも「感謝」を忘れず、見返りを求めず、3年間学んだことをしっかりと胸に受け止めて頑張ってもらいたい。」と式辞を述べました。式の最後に在校生と一緒に合唱を行い、学び舎を巣立っていきました。



おなじみのキャラクターの雪像も登場

輝け雪のまちフェスタ 2015

3/7

3月7日(土)、旧沼田中学校グラウンドで「輝け雪のまちフェスタ2015」(同実行委員会主催)が開催されました。会場にはおなじみのキャラクターの雪像や大型滑り台、かまくらで遊んだり、別の会場では雪合戦が行われ、集まった子どもたちは楽しんでいました。会場の屋台では100円カレーや、雪ん子焼き、ホットドッグなども販売されて人気を集めていました。



地域との交流、親睦を

沼田自衛隊新年交流会を開催

2/27

2月27日（月）、ほろしん温泉ほたる館で沼田自衛隊との新年交流会が開催されました。

沼田自衛隊の有澤司令から「地域の皆さんの協力がある沼田自衛隊。あんどん祭りや地域行事に積極的に参加していきたい」と挨拶がありました。

交流会には約70名が参加し3月に異動される隊員の紹介などが行われ、終始和やかな雰囲気の中で開催されました。



▲交流会で挨拶する有澤司令

早い雪解けを願って

渡部建設が雪割りボランティア

3/9

3月9日（月）、沼田町内で特定建設業を営む渡部建設㈱（渡部稔代表取締役）が、沼田中学校グラウンド、沼田小学校グラウンドの雪割りボランティアを行いました。

子どもたちに元気に外で運動をしてもらいたいと、昨年に続き実施された雪割りボランティア。昨年よりも降雪量が少ない年でしたが、まだまだ雪が多く残るグラウンドを作業員がトラクターに乗り込み、雪割り作業を実施しました。



▲中学校グラウンドの雪割り作業の様子

ご寄付

沼田町の発展のために

3月5日（木）おんがくの集い実行委員会（市橋静代実行委員長）が町長室を訪れ、2月27日に開催された「おんがくの集い」での売店の売り上げ金を町に対して寄付を頂きました。

また、3月17日（火）、石田隆広さん（沼田1）が町長室を訪れ、町に対し100万円の寄付（農業者人材育成基金）をいただきました。

石田さんは「次世代の農業者育成のため、町に何か恩返しができるかと思ひ、寄付させていただいた」と町長に話されていました。

